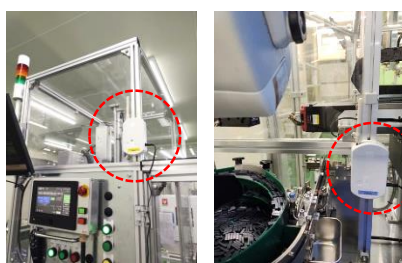


IoTで 広がる 未来

立山科学の IoTコア・モジュール

立山科学本部工場内の
(株)立山科学センサーテクノロジーにて
1階工場内の温度・湿度・照度を
2階事務所で監視しています。

立山科学グループで導入しています

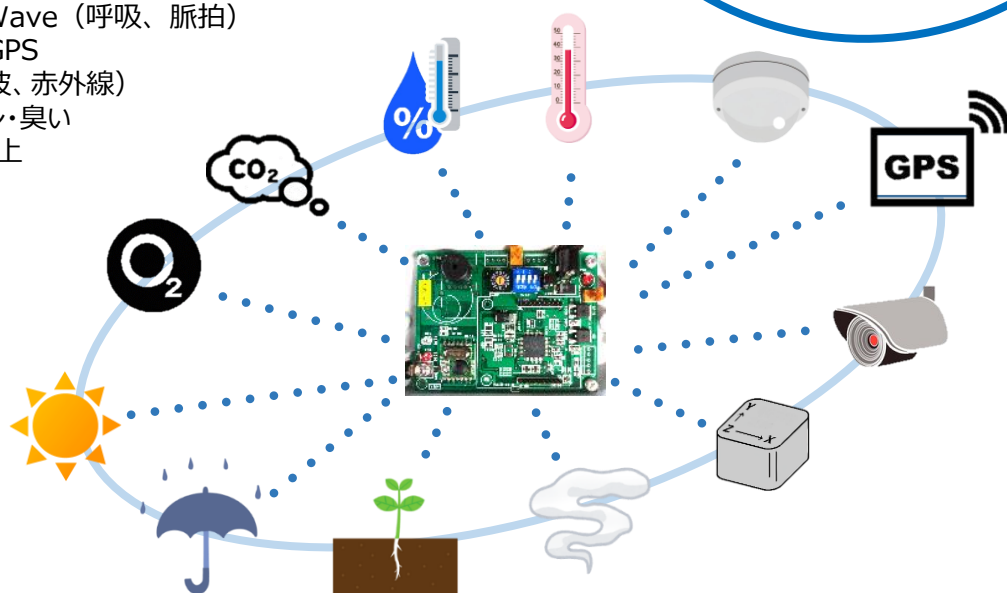


様々な環境センサを接続可能

複数種類のセンサ・ライブラリ情報の提供

標準センサ

- ・人感・モーション・CO2・O2
- ・雨量・照度
- ・日射・温度・湿度
- ・加速度・PM2.5
- ・JPEGカメラ・赤外線カメラ・土壌湿度
- ・EC・水位・μWave（呼吸、脈拍）
- ・離床・磁気・GPS
- ・測距（超音波、赤外線）
- ・赤外線リモコン・臭い
- 等、20種類以上



様々な通信モジュールに接続可能

目的に応じた各種通信モジュールの選択

標準通信モジュール

- ・イーサネット・LPWA(LTE-M1・SIGFOX・LoRa)
- ・3G・ZigBee・WiFi・Bluetooth



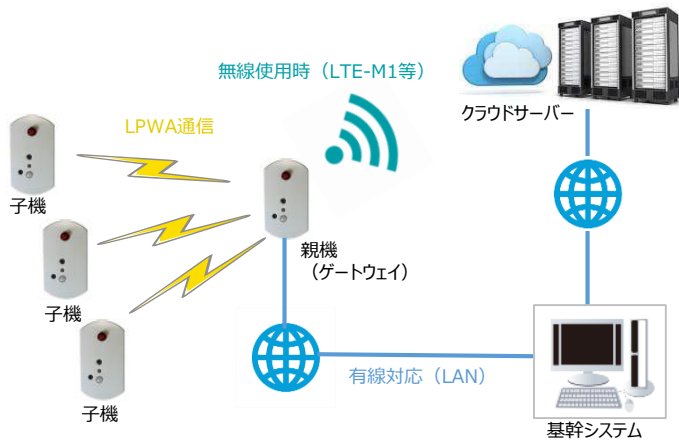
お客様のIoT活用に

立山科学株式会社 が IoTコア・モジュール をはじめとした様々な無線応用技術でお応え致します。

様々な汎用IF搭載

- IoTコア・モジュールは UART (RS232C) ・I2C ・SPI ・OneWire ・A/D ・PIO のインターフェースを標準搭載しています。
- 標準センサや通信モジュール以外にも、これらのインターフェースの何れかを搭載しているので遠隔コアモジュールに接続が可能です。

システム構成例



コスト・工数の削減

- IoTコア・モジュールには各種センサ・通信モジュール・インターフェースに関するライブラリが用意されているため、スムーズな実装実験 (Poc) に実現が可能です。
- 実証実験を実施するにあたり、本来必要となる回路設計・基板設計・ソフトウェア設計に掛かるコストや工数を大幅に削減する事が可能になります。

気軽に試してみる事ができるのでIoT導入のハードルが低くなって助かります



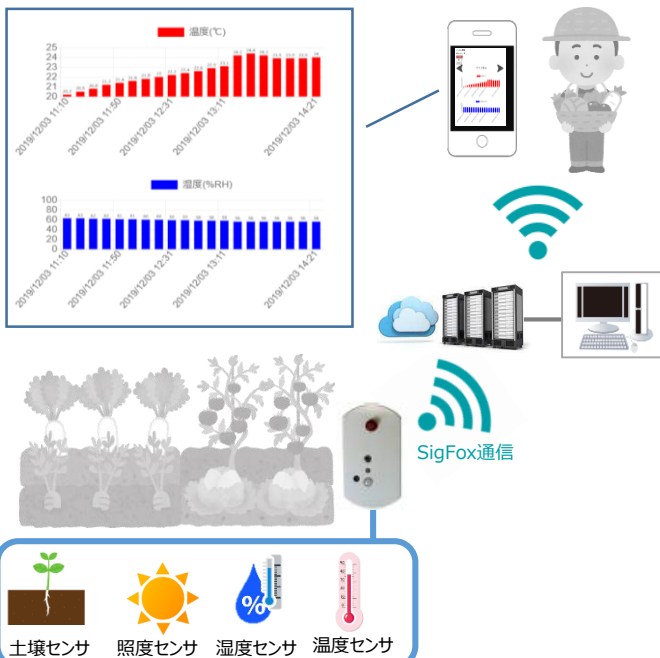
使用例_工場環境データ取得システム

- (株)立山科学センサーテクノロジーにて運用中
- 1階工場内の温度・湿度・照度 (環境データ) を2階事務所で監視し、最適な環境を保っています。



使用例_農園での遠隔監視システム

- 農園管理に必要な情報を各センサより取得し遠隔監視
- モニタ画面で定期的なデータ推移の確認ができ、取得値によってはリアルタイムでアラーム通知も対応できます。



- 1枚の基板に複数のセンサおよび複数の通信モジュールを搭載可能
- 標準品の多数センサ・通信モジュールから必要なものを選択
- インターネット・RS232C・A/Dなどのインターフェースを標準搭載
- センサ情報などを格納する立山科学クラウドサーバーも利用可能
- 雨量センサ使用時は防水ケース採用など、センサ用途・使用場所によって最適なケースをご提案致します。

TATEYAMA

立山科学グループ

立山科学株式会社

株式会社 立山科学ハイテクノロジーズ

本社 〒939-8132 富山県富山市月岡町3丁目6番地
TEL : 076-429-8379

東京支社 〒101-0014 東京都千代田区鍛冶町1-8-3 神田91ビル6階
TEL : 03-5256-0723

E-mail : High-tech@tateyama.or.jp